

イベント開催にあたって排出されるごみの減量化・資源化に関する取組項目一覧（36項目）

取組項目		
I・企画・運営	基本	ごみ減量を推進する責任者（リーダー）を決め、イベントの内容に応じた取組項目を選定する
	努力	スタッフや出展者にごみ減量に関する取組方針や内容等を説明し、実施の徹底を図る
		参加者にごみの持ち帰り（ごみ箱の不設置）、減量化、分別等への協力について周知しておく
		実施を外部に委託する場合は、委託仕様書に、ごみ減量やリサイクルの具体的な行動を盛り込む
		看板、展示パネル等の仮設物やスタッフのユニフォーム等は、既存のものをリユース又はレンタル・リースを活用する
		環境に配慮した啓発物品（ノベルティ）を選択し、その旨を掲載し、ごみ減量等の普及啓発を兼ねて配布する
		物品の購入に当たっては、環境ラベルの有無等を参考に、環境に配慮した商品を選択する
マイボトルの利用促進のため、会場内に給水スポット（イベント用給水機）を設置する		
II・広報・印刷物	基本	イベントの広報にはWEBやSNS等のデジタル媒体を活用することで、チラシやポスターのペーパーレス化を図る
	努力	チラシやポスター、場内放送等により、参加者に対し環境に配慮したイベントであることを周知し、取組への理解と協力を呼びかける
		両面印刷や縮小印刷等を活用し、紙の使用量を減らす
		作成する印刷物にリサイクルの支障となるような禁忌品が含まれないように配慮する
		チラシ等は、必要部数を精査するとともに、効果的な配布場所や配布方法を検討することで無駄が生じないようにする
		会場内での配布物を減らすため、二次元コードからの読み取りや電子掲示板を活用する
		アンケートを実施する場合は、紙を使わないWEBアンケートを利用する
プログラム等の印刷物に、ごみの持ち帰りを呼びかける表示を掲載する		
印刷物に古紙パルプ配合率の高い再生紙や森林認証紙等を使用する		
III 使い捨て削減・飲食	努力	来場者に食べきりを呼びかける
		来場者にマイバック、マイボトル、マイ食器等の持参を事前に呼びかける
		パッケージの簡素化やレジ袋の削減など、商品への過剰な包装を抑える
		来場者に容器を持参してもらい、量り売りを実施する

取組項目		
Ⅲ・使い捨て削減・飲食（続）	努力	マイバッグ利用などの環境配慮の取組に協力している参加者に特典を与える
		CO ₂ の発生抑制につながる素材でできた商品（紙製トレイ、木製スプーン、バイオマスプラスチック製の容器等）を使用する
		スタッフの弁当を、使い捨て容器ではない弁当箱を使っている仕出し弁当にする
		包み紙等の簡易な包装で食べられる食品を提供する
		繰り返し使えるリユース食器を利用する
		食べ残しを減らすため、ハーフサイズ等の小盛りメニューを用意する
Ⅳ・ごみ処理	基本	適切な数及び分別区分がわかりやすい設置方法でごみ箱や分別ボックスを設置する、又は会場内にごみ箱を設置しない
	努力	会場内で配布したチラシで不要となったものを回収するための古紙回収ボックスを設置する
		飲料の残りを捨てる容器の設置や生ごみの水切りなどにより、可能な限り可燃ごみに水分が入らないようにする
		ごみの分別方法等の掲示又は説明するスタッフを配置する
Ⅴ・終了後	基本	主催者としてイベントで発生したごみの量を種類ごとに集計する
	努力	イベント案内等で余った印刷物は、古紙回収に出すなどリサイクルする
		チラシ・パンフレット類の配布部数等を記録し、次回以降の参考とする
		ごみ減量の取組についての改善点や今後実施すべき項目等を検討し、今後のイベントに活かす
		参加者にアンケートを実施し、取組の浸透度や今後の課題等を把握する